



平成 21 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 サンウエーブ工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 織田 昌之助
 (コード番号 7993 東証第 1 部)
 問合せ先 執行役員財務部長
 熊澤 敏男
 (TEL. 03 - 3518 - 4317)

第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 4 月 30 日に公表した業績予想を下記のとおり修正等いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値との差異(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)
 (連結) (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	40,500	250	250	70	円 銭 1 46
今回修正実績(B)	38,395	419	423	△145	△2 52
増減額(B-A)	△2,105	169	173	△215	—
増減率(%)	△5.2	67.6	69.2	—	—
前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	45,203	209	234	267	5 57

(個別)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	37,000	200	200	50	円 銭 1 04
今回修正実績(B)	35,133	288	318	△208	△3 62
増減額(B-A)	△1,867	88	118	△258	—
増減率(%)	△5.0	44.0	59.0	—	—
前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	41,410	162	211	256	5 33

2. 平成 22 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(連結)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A)	84,000	700	600	240	円 銭 4 99
今回修正予想(B)	79,000	700	600	△270	△4 68
増減額(B-A)	△5,000	—	—	△510	—
増減率(%)	△6.0	—	—	—	—
前期(平成 21 年 3 月期)実績	91,755	986	902	531	11 05

(個別)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A)	77,000	600	500	200	円 銭 4 16
今回修正予想(B)	72,500	600	500	△300	△5 20
増減額(B-A)	△4,500	—	—	△500	—
増減率(%)	△5.8	—	—	—	—
前期(平成 21 年 3 月期)実績	83,125	793	757	448	9 33

3. 理由

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年度のリーマンショックによる金融市場の混乱に端を発する低迷状態から徐々に立ち直りを見せ回復基調にあるものの、失業率が過去最高となるなど、依然として厳しい状態が続いております。

このような状況の中で、当第2四半期累計期間の連結業績は、景況感の悪化から新設住宅着工戸数が激減し、加えてリフォーム需要も冷え込んだことから大幅な減収となりました。

当社グループは従来より、将来の少子高齢化時代の到来による減収を想定し、減収となっても一定水準の利益を確保するべく「販売」、「調達」、「開発・生産」、「業務」の面において革新活動を精力的に推進してまいりました。

これらの革新活動に加えて緊急的な固定費の圧縮により、営業利益、経常利益については、各々当初計画を上回ることとなりましたが、四半期純利益については減損損失、関係会社整理損失引当金の計上により赤字に転落する見込みとなりました。

①減損損失の計上

当社グループが東京都新宿区に保有する賃貸物件については、投資額の回収が困難になったことから減損損失 244 百万円(土地)を計上いたします。

②関係会社整理損失引当金の計上

当社グループが中国上海市に有する関係会社(非連結)、日波厨房設備(上海)有限公司について事業整理を行なう見込みが高くなったことから、これに関連して生ずると見込まれる損失額 73 百万円を引当金として計上いたします。

通期の業績見通しにつきましては、景気の本格的な回復が来年度以降となることが見込まれることや、足元の新設住宅着工戸数の減少による影響が当年度下期に顕在化することが予想されることから、業績予想を修正させていただきます。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上